



わたしたちの町の情報源 うちら

平成25年 3月15日

第24号

発行者 三中地区市民委員会文化広報部 / 市民委員会事務局 TEL 843-1233 FAX 843-1294

「土浦市主催の行事」

◇土浦市まちづくり市民会議

土浦市まちづくり市民会議（議長

川又文夫）の事業の一つ「市の木・市の花・市の鳥」を題材とした絵画作品展・コンクールの表彰式が昨年10月14日、茨城県南生涯学習センター（ウララ）にて開催されました。

応募総数2,523点、最優秀賞3点、優秀賞30点、優良賞52点、佳作259点、うち佳作を除く85点について表彰が行われました。

三中地区の受賞者は次の通り。

優秀賞、東小1年 鳴瀬日南、荒川沖小3年 伊東伸義、同4年 鈴木慧良、同5年 高野あゆみ、中村小6年 君和田彩歩、三中1年 西井明日香、同1年 岡野月那、同3年 京極彩乃
優良賞、東小3年 中山慧太、同3年 宮本魁星、中村小4年 宮下勇人、乙戸小4年 今井翔、東小5年 長谷川直輝、中村小5年 石塚愛唯、同6年 高山寛史、三中1年 栗山智恵
入選作品は各地区の公民館に展示され、三中地区は11月25日から12月9日までロビーにて展示されました。

◇第7回環境展

土浦市環境基本計画推進協議会（会長 川又文夫）主催の第7回環境展が昨年11月3日、新治トレーニングセンターにて開催されました。

この環境展は、格式張らない手作り

のイベントとして、多くの方に身近な問題から環境への関心をもってもらおうと、平成18年からスタートし、今回で7回目を迎えました。（開催にあたって）からの抜粋）

趣旨の通り、環境に関するいろいろなテーマのコーナーがあり、今回は、数多くのポイ捨て防止ポスターの展示がありました。三中地区市民委員会環境部（部長 西村良純）からは日頃の活動内容を説明したポスターが展示されました。

◇環境問題地区懇談会

土浦市環境衛生課・環境保全課による「環境問題地区懇談会」が昨年11月6日、三中地区公民館で開催されました。対象は地区長、市民委員会、さわやか環境推進員等で約40名、市側から10名の参加で行われました。

市側から①放射性物質の除染の状況について②飼い主のルールとマナー（飼い犬）③第2次土浦市ごみ処理基本計画④減らっせHELASE（第3号）⑤生ごみと容器包装プラスチックの分別（モデル地区で実施中）⑥各地区の不法投棄状況の説明があり、続いて飯嶋委員長を議長に選出し、懇談・質疑応答を行いました。

◇土浦市総合防災訓練

土浦市総合防災訓練が昨年11月10日、桜川河川敷左岸において開催されました。

総合防災訓練は3年に1度開催されるもので、通常は、地域防災訓練とし

て開催されています。

訓練では、土浦市に震度6強の地震が発生したことを前提に、災害情報伝達及び広報、災害対策本部設置、避難訓練、救出救助、応急救護、給食給水、初期消火、救援物資の受入れ、ライフライン（電気・水道・ガス）復旧、危険物搬出及び防衛（パケツリレ）等が実施されました。また、体験コーナーおよび防災資機材の展示等があり、体験コーナーでは降雨体験、煙体験、心肺蘇生（そせい）法、AED（自動体外式除細動器）操作体験などができました。降雨体験は子ども連れなど多数参加していました。

文化広報部取材

一本号の内容

- 土浦市主催の行事 … 1
- 文化広報部主催「文学散歩」 … 2
- 体育協会紹介・市民体育祭 … 2
- 歌声喫茶 … 4
- 三中地区文化祭 … 5
- 三中地区の人口・サークル部員募集 … 6

文学散歩

文化広報部主催の「文学散歩」が昨年9月12日開催されました。

市民に文学や伝統文化に造詣を深めてもらいながら住民間の交流を図ることを目的に年1回開催されており、これまで小江戸川越や佐原、真壁の雑祭り等数々の名所・イベントを探訪しております。

今回は従来とは趣を異にした東京港見学、事前の公募には百数十名の応募があり、人気の高さが窺えます。当選の方と事務局含め31名の方の参加となりました。

東京都港湾局が運航する新東京丸で



港湾巡りをメインに、隣接する築地市場及び周辺の見学と新鮮な海の幸堪能(昼食)という内容でした。

最初は築地市場、残念ながらこの日は休市日に当り場外市場の見学となりましたが、営業店舗も多く、昼時には行列の出来るカワナター寿司等、人気スポット健在を実感。我々一行も「海宝館」というお店で海鮮丼を頂きました。

次はメインの東京港視察。何とも小学生の社会科見学のような感じで新東京丸に乗船したのですが、驚いた事に船内には大きな会議用テーブルと重役椅子が…。やおらテンションが上がり「では本日の議題…」とはしゃいでしまいましたが、程なく港湾局OBの方



のガイドが始まり船は出港。お台場やレインボーブリッジ等を除けば、基本的には物流拠点としての埠頭と埋立地です。さして見るべきものも思っていたのですが、港湾局OBの方が、はとバスガイドよろしく、視界に入るものを次から次へと説明していきます。時間的には食後の眠気をさそう時間帯ですが、うたた寝叶わず聞き入ってしまいました。説明を受けた建物や施設を写真に収めないと損するような気分

で、皆さん次々とシャッターを切っておられます。短時間で東京港について色々学べたという満足感を得られた処で視察終了。本来は都民に対する港湾事業の啓蒙活動が目的だったようですが、現在は大分くだけて来ているようです。

文学散歩ならぬ東京港視察でした。
文化広報部 荒川冲南区 小林英夫

体育協会の紹介・活動状況

三中地区のみなさんには、体育協会にご協力いただきありがとうございます。また、ご協力いただきありがとうございます。

各地区長さんには、特にご協力をいただきお礼申し上げます。

さて、体育協会(事務局 三中地区公民館)では、市補助金、各町内会からの後援会費をいただき、様々な事業を運営しております。

5月に総会を行い、7つの事業を計

画し、一年のスタートをいたします。6月春季グラウンドゴルフ大会、7月軟式野球大会(3日間)、10月市民体育祭、11月新体力テスト、秋季グラウンドゴルフ大会、2月三中地区内ゴルフ大会(自己負担)、3月歩く会(三中地区市民委員会入部健康部との共催事業)の以上が、年間行事です。残念ながら25年続いておりましたゲートボール大会はチームが集まらず昨年より中止になっています。

体育協会役員一同は、入部スポーツ振興課の指導をいただきながら、スポーツを通じての交流・親睦・絆を大切にしているボランティア団体です。特にグラウンドゴルフは生涯スポーツとして健康増進にもつながり誰でも出来るスポーツであり、大会には120名の参加をいただき楽しく盛り上がっております。各小学校地区で主催しております市民体育祭は、市民がより明るく健康で、活気に富む明るいまちづくりのためのスポーツレクリエーションの振興と地域ぐるみの親睦をはかり、もって市民意章の実践に資することを目的として開催されております。一人でも多くの参加を望んでおります。一昨年より小学生の運動会が春に行われるため、秋の市民体育祭が楽しみにになり、親子二代、三代の参加をみていると、家族の絆、地域の絆、町内の親睦がうやましくつづります。今後、体育協会では、ニュースポーツを取り入れ地域に普及してまいりたいと思います。

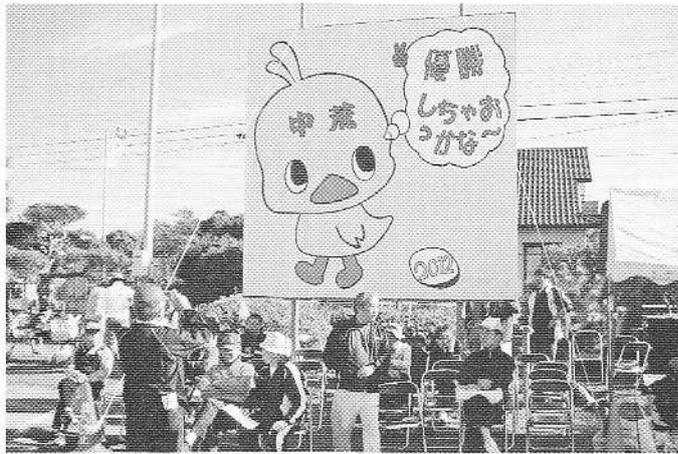
画し、一年のスタートをいたします。6月春季グラウンドゴルフ大会、7月軟式野球大会(3日間)、10月市民体育祭、11月新体力テスト、秋季グラウンドゴルフ大会、2月三中地区内ゴルフ大会(自己負担)、3月歩く会(三中地区市民委員会入部健康部との共催事業)の以上が、年間行事です。残念ながら25年続いておりましたゲートボール大会はチームが集まらず昨年より中止になっています。

益々のご指導お願いします。
三中地区体育協会 会長 大曾根光造

市民体育祭

平成24年度の三中地区市民体育祭は雨天中止の東小学校を除き、順延で10月8日に開催されました。

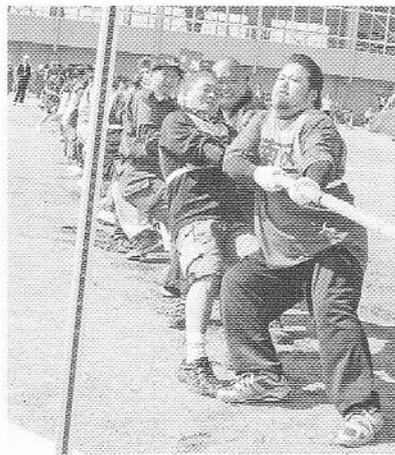
◇荒川沖小地区



日程変更にも関わらず、選手・スタッフ・応援団は万障繰り合わせ800名を超える参加となりました。学区内9チームの選手たちによる熱戦に老いも若きも一喜一憂。惜しくも最後尾を走っているランナーへも会場全体の暖かい拍手。

最近の「地域参加への意識低下」もこの場ではどこ吹く風。久し振りに会った方・初めてお会いする方、改めて地域行事の重要性を感じる一瞬ではなかったかなと思います。少子化が進む今、全世代が集う体育祭。世相が変わっても「人の和」は一層大切ですね。綱引きや男子リレーの活躍により総合優勝は荒川沖南区。

選手・スタッフ・役員をはじめ、各



町内会で昼食準備をされました方々は天候に振り回された二日間でしたがご苦勞様でした。そして、ありがとうございました。

文化広報部 荒川沖南区 野本克実

◇乙戸小地区

前々日午前中より大会役員は各係に分かれて、また各町内会役員は班長の協力の下、それぞれの町内でテントの設営等事前準備を行いました。

我が乙戸南二丁目も八時に乙戸南児童公民館に集合し、リストにもとづき持ち出し品・準備品を用意し、前地区

長の指導の下テント三張を設営し、飲物等の買出しも行い準備万全。

当日は一日延びた影響もあり都合が悪くなってしまい参加出来ない人からの連絡も入り、代番参加依頼等体育部



長・子ども会役員・召集係等はあちらこちら走りまわり悪戦苦闘の連続でした。おかげ様で二丁目は参加者の皆さんの奮闘とご協力、各係・役員及び応援席からの皆様の熱い声援で市民体育祭始まって以来初の地区総合優勝を勝ち取りました。

昼休みには恒例のじゃんけん大会や乙戸夏祭りのお囃子やひよっこ踊りが披露され和みを演出されています。

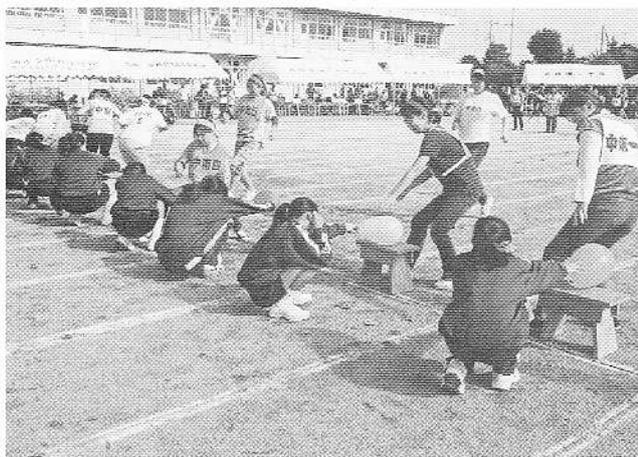
た。競技終了後は全員で後片付けを行いました。

二丁目の祝勝会では心地よい疲労感があり、和気あいあいと話が弾み、2次会の店の準備をする人もおり有意義のうちに開きとなりました。

文化広報部 乙戸南二丁目 吉田千秋

◇中村小地区

順延の翌日は爽やかな秋晴れとなり頬に当たる風がひんやりと涼しさを感じる体育日和でした。



開会式が8時30分より始まり、競技は9時からスタートです。中村小は11チームに分かれ競技を競い合います。参加することに意義があるのですが、つい競技となると熱が入ってしまいます。

午前の部は余興、得点種目、決勝と、白熱した競技の中にも楽しく和気あいあいと進みました。昼食タイムはテントの中、校舎の日陰、桜の木陰などで、家族揃ってお昼を頂く姿は微笑ましく幸せな気分になります。子ども達も地域の人たちに温かく囲まれ、老若男女共にスポーツを楽しめる体育祭はすばらしい行事だと思えます。

午後の部は「土浦踊りと土浦小唄」から始まります。子ども達の和太鼓のリズムと共に楽しく踊りました。午後からは午前の部で決勝に残ったチームでの競技なので、どのチームのテントの中からも大きな声援で盛り上がります。大黒様リレー、綱引き、輪投げ、むかでリレー、二人三脚リレー、年齢別リレー...と。特に、年齢別リレーは花形です。

今年の総合優勝は「中村南五丁目」、準優勝「西根南三丁目」、三位「中村南一丁目」でした。

楽しい笑い声に包まれた市民体育祭を通し、地域の触れ合いが深まった一日でした。選手の皆さん、役員の方皆さん、お疲れ様でした。

文化広報部 中村南一丁目 高山愛子

第五回歌声喫茶

三中地区市民委員会文化広報部・安全部共催企画で平成24年度第五回歌声喫茶が昨年10月20日開催されました。

当日は120名の参加者があり、全員で16曲を歌い上げました。

従来の「歌声喫茶」後のヒット曲など、皆様のおなじみの歌いたい曲など前回のアンケートで約40曲のリクエストがありました。その中から、新しい歌、曲として5曲を選び入れ替えました。

歌声喫茶を開催するにあたっては、私たちもみなさんに楽しんでいただけよう見やすい歌集づくりに努め、今回も歌詞カードをスクリーンに映し出し、顔をあげ、胸を張って歌えるようにしました。

当公民館の音響設備だけで実施し、技術面でのアップを重ねております。



◇特別演奏

今回も休憩前に特別演奏としてトランプと独奏、ピアノ独奏を入れました。

トランプと独奏曲は「涙そうそう」演奏者は文化広報部 赤川 澄信、ピアノ独奏曲はドビュッシー作曲 ベルガマスク組曲より「月の光」演奏者は文化広報部 辻田 規子



◇スタッフ紹介

ピアノ伴奏辻田規子（中村南六丁目）。ソングリーダー「曲の紹介、歌い方のワンポイントレッスン」高山愛子（中村南一丁目）、永井智子（中村南三丁目）、野本克美（荒川沖南区）、渡辺克之（中村東町）、相川 勇（中

村東町）、赤川澄信（中荒川沖町）、飯田隆夫（北荒川沖町）、今年も月1回自主的練習日をセツトし、練習に励みます。

今回もアンケートをお願いしました。「中に大勢で歌うのに難がある曲があった」、「指揮者（コンダクター）が歌いだしなど各図に工夫が欲しい」、「カメラが多くフラッシュが気になる」



などの課題もありました。

「普段、声を出して歌うことがないので、輪唱や二部合唱が楽しかった」、「東京に住んでいたころや昭和30年代を思い出し懐かしかった」、「小生80歳、40年前の新宿ったごえトロイカを思い出し「涙そうそう」でした」など。

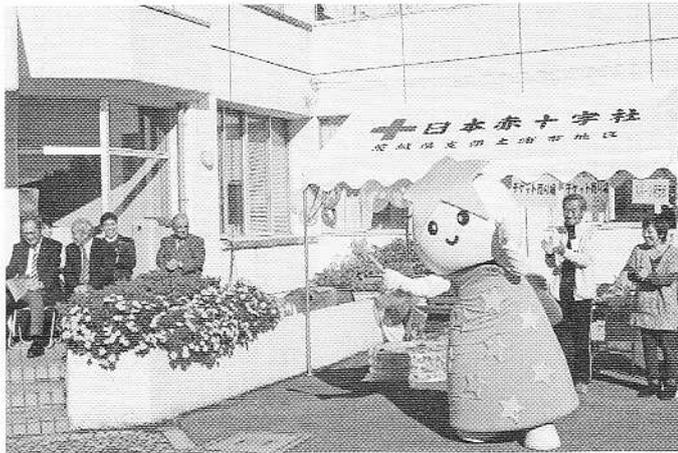
平成24年度三中地区文化祭

素人集団の私たちが、「歌声喫茶」を続けていくために、何をどうしたら良いか、ご意見を今後にかかしたいと思います。最後に安全部坂寄まつ江部長によるお礼の言葉で終了しました。

文化広報部長 中村東町 相川 勇

昨年の11月15～18日に三中地区公民館において第28回文化祭が開催されました。

会期中は町内行事の写真集や小・中学生作品展、一般・同好会作品などの各種展示、囲碁大会やスポーツ吹き矢



体験などの各同好会の活動がありました。



事前の会場設営や駐車場案内、最終日の撤収作業など市民委員会部員が公民館職員と協力しながら汗をかき、スタッフの連携が大きく貢献しました。



メインとなる最終日は、七宝焼き・陶芸・手編みなどの即売会、カレーライス・ませご飯・とん汁などの模擬店、そして、市民委員会各専門部が趣向を凝らした催物（活動内容紹介、健康体操、クリスマスリースづくりなど）や消防はしご車搭乗体験もありました。また、芸能大会、抽選会、子どもコーナーでのビンゴ大会など大いに盛り上がりました。



三中地区世帯数及び人口一覧

平成24年12月1日現在

うちの町の人口	世帯数	平成23年比較	人口	平成23年比較
町 名	今回	増減	今回	増減
荒川沖東一丁目	235	0	512	3
荒川沖東二丁目	461	2	1,047	15
荒川沖東三丁目	740	5	1,415	-17
荒川沖南区	311	11	905	-14
荒川沖西区1丁目	90	3	250	-1
荒川沖西区2丁目	146	-3	381	-15
北荒川沖町	416	-2	1,084	-40
荒川沖西一丁目	330	6	680	20
荒川沖西二丁目	300	-2	709	-6
荒川沖西(区)三丁目	151	11	358	6
中荒川沖町	367	12	757	11
乙戸町	917	31	2,423	-12
小山田一丁目	157	2	441	4
小山田二丁目	46	0	145	2
乙戸南一丁目	421	-4	1,131	-16
乙戸南二丁目	443	4	1,123	4
乙戸南三丁目	354	12	899	26
中村東一丁目	117	6	316	13
中村東二丁目	213	14	544	22
中村東三丁目	64	-3	202	-4
中村町1区	586	28	1,685	123
中村町6区	179	1	490	-8
中村町8区	49	4	136	0
西根町1区	103	3	361	-10
西根町2区	86	-2	274	5
西根町3区	58	3	157	0
中村南一丁目	271	2	746	9
中村南二丁目	261	-1	637	1
中村南三丁目	277	11	622	16
中村南四丁目	224	-1	559	-21
中村南五丁目	306	-15	751	-40
中村南六丁目	232	-4	564	-16
西根南一丁目	306	2	808	0
西根南二丁目	309	17	713	32
西根南三丁目	197	2	465	-4
西根西一丁目	179	7	421	-1
卸町一丁目	34	1	80	2
合 計	9,936	163	24,791	89

会員募集

◇「土浦杖道会」

土浦杖道会では会員募集を兼ねて古武術「杖道」の紹介をさせていただきます。
 10月28日、六中地区公民館文化祭にて初めて「演武」を行いました。六中地区の文化祭はカラオケ中心の芸能大会でやや場違いな面もありましたが、無事終了しました。
 11月18日、三中地区公民館の文化祭で3年ぶりに「演武」を行いました。時間の都合で一部カットを余儀なくされましたが、紹介は無事終了しました。
 12月2日に茗溪学園剣道場で行われ

た茨城県剣道連盟主催の「杖道三段以下審査会」において次の会員が審査を受け、合格いたしました。

- 一級 田口 雄二
- 二段 小口 博子・江原 榮治
- 上野 富泰

1級は入会間もない会員が挑戦、二段は1年の間をおいての挑戦となりました。練習は土浦市立土浦第三中学校の武道館で毎週火・金曜日午後7時から9時まで行っております。興味のある方はいつでも見学が出来ますのでおいで下さい。また、いつからでも入会できます。参加をお待ちしています。

会員 相川 勇

編集後記



本号がお手元に届く頃は桜が今にも開花を待っている頃でしょうか。
 記事の編集をしている本日は大雪でした。二十歳を迎えられた方は思い出し深いホワイト成人の日となったようですね。
 編集作業は1月13日の中村東町公民館での文化広報部「部員会」がスタートでした。いつもながら、紙面のレイアウトに苦戦しながらも、部員一同で和気あいあいと記事内容の表現チェックなどを行います。
 掲載しました記事及び写真などに

協力いただいた方々に深く感謝申し上げます。おかげさまで第24号を発行できました。

平成25年度は新メンバーによる「うちら」発行となりますが、広報紙づくりに参加してみたいと思われる方、三中地区公民館へお問い合わせください。大歓迎です。

三中地区の人口は公表された数値ですが、町内の参考数値として扱ってください。
 文化広報副部長

中荒川沖町 赤川澄信